

三重の多文化共生
ステージアップシンポジウム

誰一人取り残さない 三重の多文化共生に向けて

会場 三重県人権センター多目的ホール 定員200人

11/25 (金)

12:50~16:35
(受付12:30~)

事前申込制

参加費無料

第1部 基調講演 13:00~14:10

「外国人とともに創る持続可能な地域をめざして」

講師 田村 太郎さん 一般財団法人ダイバーシティ研究所 代表理事



プロフィール

兵庫県生まれ。阪神・淡路大震災で被災した外国人への支援を機に「多文化共生センター」を設立し、地域における多文化共生の推進に従事。
同センター代表や「自治体国際化協会」参事等を経て、2007年に「ダイバーシティ研究所」を設立。CSRや自治体施策を通じて人の多様性への配慮に取り組んでいる。東日本大震災直後に内閣官房企画官となり、官民連携での被災地支援を担当。現在も復興庁・復興推進参与として東北復興に携わる。
三重県国際交流財団の研修をはじめ、県内でも多数の講演実績がある。共著に「多文化共生キーワード事典」「好きなまちで仕事をつくる」など。

プログラム

- 12:50 開会挨拶
三重県国際交流財団(MIEF) 理事長 金子 聡
- 13:00 基調講演
- 14:10 挨拶 三重県知事 一見 勝之
- 14:15 講演 鈴鹿市長 末松 則子
- 14:30 MIEF・JICA中部 活動報告
- 15:00 パネルディスカッション
- 16:30 閉会挨拶 JICA中部 所長 小森 正勝

第2部 パネルディスカッション 15:00~16:30

「誰一人取り残さない三重の多文化共生に向けて」

コーディネーター 田村 太郎さん

パネリスト



鈴鹿市長
全国市長会 外国人受入れ
問題に関する検討会
座長代理
末松 則子さん



NPO法人
日本ポリビア人協会
理事長
山田 ロサリオさん



NPO法人
伊賀の伝丸(つたまる)
代表理事
和田 京子さん



株式会社 戸田家
取締役執行役員
業務支配人
宍倉 秀明さん



三重県立
飯野高等学校
校長
中川 剛さん



公益財団法人 三重県国際交流財団(MIEF)

〒514-0009 三重県津市羽所町700 アスト津3階
TEL 059-223-5006 FAX 059-223-5007

誰一人取り残さない 三重の多文化共生に向けて



シンポジウムの趣旨



三重県には、ブラジル、ベトナム、フィリピンなど、5万3千人以上の外国人住民が暮らしています。県内総人口に占める割合も、2.97%と高く、全国第4位となっています。（※1 令和4年1月1日現在）

外国人住民の多年齢化により、課題は子育て、教育、医療、防災、高齢者福祉など、全世代にわたり、ますます複雑化し、大きくなっています。なかでも、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校で日本語指導が必要な児童生徒数は2,657人にのぼり、日本語習得や学力定着などが大きな課題となっています。（※2 令和3年5月1日時点）

また、多国籍化に伴い多言語による情報提供が求められるものの、十分には対応できていないという現実があります。

外国人住民は、家庭人、地域人、児童・生徒、その保護者、勤労者、医療サービス・福祉サービスの受け手など、多面的に地域社会、産業界、医療福祉機関、行政など関わっています。

このようななか、外国人住民と日本人住民が互いに認め合い、共に地域社会を築き三重の多文化共生を進めていくため、さまざまな課題群を再認識し、行政、民間団体、企業、地域住民などが、三重の多文化共生の実現に連携して取り組んでいく共通基盤の形成につなげていくことをめざします。

※1 総務省（住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数）

※2 文部科学省（日本語指導が必要な児童生徒の受け入れ状況等に関する調査）



三重の多文化共生 ステージアップシンポジウム 申込書



申込フォーム（左記QRコード）でお申込みください。

申込フォームでのお申込が難しい場合は、下記申込書にご記入の上、メールまたはFAXにてお送りください。

<https://x.gd/OBYD4>

メール mief1125@mief.or.jp FAX 059-223-5007

申込締切

11/11
(金)

ふりがな※	
お名前※	
ご所属先 ☒ をしてください。	☐ 学校・教育機関 ☐ 自治体 ☐ 国際交流協会等 ☐ 企業 ☐ その他()
ご所属先名	
メールアドレス※	※「@mief.or.jp」からのメールを受信できるよう設定をお願いします。
電話番号※	
お住まいの市町※	
ご来場方法※ ☒ をしてください。	☐ 車 ☐ 公共交通機関 ☐ その他()

※必須項目です

申込フォームからお申込みをされた方へ、自動返信メールをお送りします。そのメールをプリントアウトし、当日会場の受付へお持ちください。

【三重県人権センターへのアクセス】

三重交通バス夢が丘団地行き（看護大学夢が丘線）
「人権センター口」バス停下車。約300m

無料駐車場あり 人権センターの道路を挟んだ向かい側

- 新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をお願いいたします。
- 感染拡大等の事情により、開催方法を変更する場合があります。

